



VFM 標準算定マニュアル（暫定版）の公表

～PPP/PFI インフォメーション Vol.68～

イメージキャラクター
ユーミーマン

皆さん、こんにちは。地域開発部の 徳丸 です。

7月に発生した熊本地震では多くの方が被災され、今も不自由な生活を送られている方がいらっしゃいます。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。災害はいつ、どこで起こるか分からないからこそ、日頃からの備えや地域で支え合うことの大切さを改めて感じました。一日も早く復旧・復興が進み、被災地の皆様に穏やかな日常が戻ることを心よりお祈り申し上げます。



さて、令和8年7月、内閣府より「**VFM 標準算定マニュアル（暫定版）**」と「**VFM 算定フォーマット（暫定版）**」が公表されました。これまでVFMの算定方法は自治体や事業者ごとに検討されることが多く、作業に多くの時間と労力を要していました。今回のマニュアルは、標準的な算定方法や入力フォーマットを示すことで、**VFM 算定の効率化と負担軽減**を図ることを目的としています。

そもそもVFM（Value for Money）とは、「**PPP・PFIを導入することで、従来の公共事業よりも住民サービスの向上やコスト削減などの効果が期待できるか**」を評価する考え方です。事業実施の可否を判断するうえで重要な指標の一つとなっています。

今回のマニュアルでは、公共側のメリットだけでなく、民間事業者が適正な利益を確保できるかという視点も盛り込まれています。なお、本資料は暫定版として公表されており、9月30日まで意見募集が実施されています。今後、寄せられた意見を踏まえ、より実務で活用しやすい内容へ改訂される予定です。▶ PPP/PFIに関するご相談は地域開発部までお気軽にどうぞ。

〔意見・要望入力フォーム〕 https://www8.cao.go.jp/pfi/manual/link/link_vfm_zantei.html

ユーミーコーポレーション(株) 地域開発部 村上・今田 TEL：099-220-7850

